

2016

11

はじめよう！



CONTENTS

事業所の行事より	P 2～P 3
敬老会／遠足／日常風景	
現場で働くスタッフの声	P 4
6月～8月 活動実績	P 5
さが福祉移動サービスネットワークより	P 5
7月～9月 会の動き	P 6
金立和(なごみ)会の様子	P 7
賛助寄附金のお願い	P 7
グループ事業所案内	P 8
ICT サポートセンターより	P 8



笑顔のある風景(まちの子ども保育園)



市民生活支援センター
ふくしの家

29年4月 地域づくりの制度(介護予防・日常生活支援総合事業) がはじまります

本会の新年度(9月)がはじまりました。設立から早や20年が経ち、NPOと介護保険の二つの制度を軸に、子育て支援や障害福祉サービスも絡め、福祉サービスの充実を図ってきました。いま、設立以来最も大きな変化を迎えています。それは高齢化や人口減を背景に、制度を含め私たちを取り巻く外部環境が大きく変化していることが要因となっています。本会だけに限ったことではなく業界の多くの事業者もこの変化にどう対応し、どう緩和するか真剣に考えなければならない岐路であることは確かです。

最も大きく変化していくのは「介護保険」ですが、専門や中重度にシフトする流れは止まらないでしょう。事業者もこれに対応しなければなりません。軽度者(要支援1・要介護2)は、市町村事業にシフトされる動きが進んでいきます。発想を変えなければなりません。介護を制度で支えるという大風呂敷はここに来て「実現しません」と国も暗に言っています。いまさら市町村に責任を転嫁すると受け取られても仕方ないような、新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」が静かにはじまりましたが、どうすればいいのかわからない状況が続いています。国の制度ですから、突然変わるのも無理はないにしても、ただ、「介護の社会化」という言葉に、事業者も行政も住民も安心して任せてきた結果であり、「地域で支える」という発想が抜け落ちていたことは大いに反省すべき点です。

他県のある過疎化の進む市におじやましたとき、ある住民の方は「介護保険は一切使っていない。保険料は毎月8千円払っている、介護保険はどうなつとるんじゃ!」と。そこは住民を上げて支え合いの地域づくりをしていかなければ、まったなしの深刻な地域でしたが、全国でも保険料の高騰だけでなく「要介護認定受けてサービスなし」という地域も各地に生まれていくことがすでに危惧されています。

「地域の実情に応じて」というのが新しい地域支援事業の考え方です。そこそこの地域に応じた地域設計で、ミニ介護保険を創るような話ですが、住民も民間も行政も、そこにある社会資源を総動員する姿勢が必要になることは、まったなしで取り組みが始まっている先進地の事例から今後浮彫になると思います。どちらにしろ各市町で介護予防と生活支援のある地域づくりに早く取り組んでいただきたいと思います。

代表 江口 陽介



健やかに敬老の日を迎えられ、心より喜び申し上げます。
 厳しい時代を生きてこられた皆様のお話にいつもたくさんのお話を学ばせて頂いています。
 これからもどうぞよろしくご指導ください。
 感謝の気持ちを込めてお祝いたします。

ケアホーム まちのホーム循環 まちのホーム医大前 スタッフ一同



まちのホーム医大前の楽しい日常。唐津くんちのポスター作ってます！色を塗ったり、色紙をちぎったり、脳いっきいきですね～



10月25日あいにくのくもり空の下、まちのホームひかりも江里山の棚田へ彼岸花を見に行って来ました。毎年、見事です！





の「回転すし」へ行きましたが、皆さん、朝から落ち着きなくそわそわされお店では満面の笑顔でお寿司に舌鼓を打っておられました。

まちのホームひかりでは新企画として、誕生会など毎月のイベントの昼食メニューを、利用者の皆さん各自に、考案してもらっています。早速10月の誕生会は誕生者ご本人考案の「お刺身」「筑前煮」「白玉団子」でのお祝い御膳でした。

(管理者 金子)

今年の「敬老の日」は、利用者さんへのアンケートを行い、人気No.1だった「鯉料理」で長寿のお祝いをしました。皆さん食欲旺盛で、普段にも増して箸が進み、午後からはゲームとカラオケで盛り上がった「敬老会」となりました。外食レクでは、これもやはり人気No.1



まちの子ども保育園



10月25日あいにくのくもり空の下、みんな元気に歩いて近所の公園へGO！外で食べるお弁当は格別においしいね～♪

今年も残り少なくなってきましたが安全に楽しく過ごせるよう、スタッフ一同がんばります！！



保育士・看護師・調理師
まちの子ども保育園では随時募集しています！
お気軽にお問い合わせください。
0952-36-6865 川副まで



信頼を得るために

まちのホームひかり 金子 泰三

私は現在「まちのホームひかり」で管理者として勤務しています。子供の頃より祖父母と同居していたこと、また地域の高齢者(お年寄り)が身近に感じられる環境の中で育ったこともあり、大学を卒業した後は特別養護老人ホームに勤務して約6年間を過ごし、その後は介護職を離れ、5年前に再び介護職員として働き始めました。

久しぶりに戻った介護の現場で、私が感じた事は、私たちに一番必要とされているは、利用者の方々のコミュニケーション能力はもちろんの事で、更には職員間のコミュニケーション能力やお互いへの信頼関係だと云うことです。職員間の関係が上手く行っていない場合、そうした空気がダイレクトに利用者の方々に伝わってしまう、職員と利用者の間にも悪影響が出てしまう為、私たち職員が共通した目的意識と情報・スキルを持つ事が重要となり、そのことが「職場での信頼関係を作る」ことに繋がると考えています。

これからの介護の現場は、介護保険の制度や地域や家族の在り方など、社会の仕組みや価値観が大きく変化して行き、デイサービスを利用される方々の世代も変わり、その価値観や要望・要求についても、多岐にわたり多様化していき、求められる事がより具体的になることでしょう。

そして私たちには、その変化して行く社会や環境、求められるものに対して、常に柔軟に対応できる情報やスキル・意識を持つておく事が大切になると思っています。

今後も利用者様やご家族様の信頼を得られるよう、日々の介護業務を通して、利用者様が楽しみながら安心して心身の機能維持・向上が図れるような環境作りやレクリエーションの企画などを行いながら、常に利用者様の希望されるサービスが提供できるよう、職員全員で努力したいと思っています。

心ある介助の大切さ

ホームヘルプサービス 野口 洋美

私たちホームヘルプサービスでは生活、身体介助はもちろん、通院等乗降で皆様の移動を支援させていただき、市内近辺、ご自宅・病院までの送迎を行っております。利用者の方々を安全に安心して移動をお手伝いするサービスです。

サービスを行うスタッフ

はタクシードライバーさんとは違い、ヘルパー2級以上の資格を持ち、みなさんに必要な移動介助を行っております。運転のテクニックはありませんが、心ある

介助を、いつも心がけています。簡単なようでは



なかなか難しい事です。時には厳しい言葉も聞こえて来ます。もちろん感謝の言葉も。

私たちの事務所では月に一度話し合いの場を持ち、意見や情報の交換を行いスタッフ皆で介護と向き合っています。これがふくしの家ホームヘルプサービス。12年勤める私の職場です。

これからも仲間と助け合いながら、皆さんに必要とされる訪問介助を目指して頑張りたいと思います。

佐賀県チャレンジだれでもパソコン事業としてゆめくれよんが発足し11年。10年目の節目以降はゆめくれよんぶらす(佐賀県ホッとコミュニケーション事業)に名称変更し、更なるICTライフ支援の輪を広げようと取り組んでいます。今回ゆめくれよん10年の活動をまとめた報告書をHPにアップしますので是非ご覧ください。

11月中旬予定



Only the pure in heart can make a good soup.

純粋な心だけが美味しいスープを作る。

お母さんの美味しいスープの季節がやって来た！

会の実績

訪問介護

	ホームヘルプサービス			まちの移動ケアサービス		
	6月	7月	8月	6月	7月	8月
介護輸送	1,056	987	989	742	733	728
身体・生活	233	209	130	91	77	80

小規模多機能型居宅介護

	まちのホーム医大前			まちのホーム循誘		
	6月	7月	8月	6月	7月	8月
開所日数	30	31	31	30	31	31
実利用人数	22	21	22	24	23	22

ふくしの家
活動実績
6月～8月

通所介護

住宅型有料老人ホーム

福祉有償運送

	まちのホームひかり				ケアホーム				ふくしの家		
	6月	7月	8月		6月	7月	8月		6月	7月	8月
開所日数	22	21	23	開所日数	30	31	31	実利用人数	7	7	5
延利用人数	135	130	141	実利用人数	20	20	19	延回数	48	36	32

障がい者ICTサポートセンター(佐賀県委託事業)

ゆめくれよん+			
	6月	7月	8月
ボランティア派遣	17	16	2
パソコン教室	13	3	26
ボランティア養成	9	3	0
ボランティアスキルアップ勉強会	0	12	0
ふくしの家パソコン事業	8	6	12

子育て支援事業

まちの子ども保育園			
	6月	7月	8月
開所日数	26	24	21
児童発達支援	128	132	125
放課後等デイ	13	20	25
開所日数	30	31	31
一般保育	252	218	188
開所日数	26	24	21
小規模保育	135	141	140

特別支援学校放課後児童クラブ(佐賀市委託事業)

	チャレンジクラブ			かがやきクラブ		
	6月	7月	8月	6月	7月	8月
開所日数	25	22	23	25	23	23
利用人数	132	129	116	213	201	188

ささえあい(循誘地区)

	ふくしの家		
	6月	7月	8月
買い物	0	1	2
その他	2	0	0



佐賀市介護予防・地域づくり
シンポジウムの様子
(メートプラザ多目的ホール)

10月14日、佐賀市で行われたシンポジウム。佐賀市でも29年4月から総合事業がはじまります。多様な生活支援サービスづくりはこれからですが、当日は、佐賀市第一層協議体設立総会も開催されオプザバーという立場で、さわやか福祉財団インストラクターとして江口(ふくしの家)も参加しています。

受講者募集中

次回

移動サービス認定運転者講習会
(国交省大臣認定)

12月10日(土)～12月11日(日)

お申込み受付いたします

☎ 0952-36-6865



- 1日 介護労働安定センターより来訪 6-8日 さわやか県レベル担当者会議出席・東京（江口）
 9日 佐賀県子育て支援会会議出席（小林） 11日 白石町第1層協議体参加（江口）
 13日 ふくしの家事務局会議／小規模多機能型居宅介護事業所連絡会準備会出席（緒方）
 14日 佐賀市高齢福祉課より来訪 15日 総合事業講師・宗像市（江口）
 17日 北波多地域共生交流イベント講師・唐津市（江口） 19日 ふくしの家戦略会議
 20日 江北町第1層協議体オブザーバー出席（江口）
 22日 佐賀市第一層協議体勉強会講師（江口）／福祉マンパワー面接会（小林）
 26日 まちのホーム循誘スタッフ会議／まちのホーム循誘運営推進会議／循誘公民館訪問（江口）
 27日 理事会／紺屋町自治会長訪問（江口） 28日 ふくしの家ホームヘルプサービス会議
 29日 まちのホームひかり会議 30-31日 ささえ愛推進フォーラム in 竹田・竹田市（江口）



- 4日 白石町地域支え合い研修会参加（江口） 8日 循誘まちづくり協議会福祉部会出席（江口）
 9日 第3回佐賀県住生活基本計画に係る安心居住専門部会出席・教育会館（江口）
 10日 ふくしの家事務局会議 11日 循誘ふれあいふるさと夏祭り手伝い（江口）
 16日 ふくしの家戦略会議／生活支援コーディネーター養成研修打合せ・佐賀県訪問（江口）／まちのホーム医大前会議
 18日 内部研修「感染予防」講師 ひがたの里 伊藤もと子氏
 19日 佐賀県身近な移動手段確保推進室・会議のため訪問（江口）
 20日 佐賀県地域共生ステーション資質アップ研修講演会・事務局としてイベント開催 講師 津金澤寛氏
 22日 認知症介護実践者研修実習生及び鍋島中学生ボランティア受入れ・まちのホーム医大前
 佐賀県地域共生ステーション中部ブロック会議出席（江口・中島）
 23日 佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会出席（江口） 24日 まちのホーム循誘スタッフ会議
 25日 まちのホームひかり運営推進会議／ふくしの家ホームヘルプサービス会議
 26日 糸島市民生児童委員協議会がハーモニービル視察・事業説明（緒方・江口）
 28日 医大南睦会の参加者に講話（江口） 29日 雇用管理改善啓発セミナー出席（小林）
 30日 総合事業オブザーバーとして直方市訪問（江口） 31日 知事との交流会参加・唐人茶屋（江口）



- 2日 佐賀新聞記者来訪 3-4日 第39回移動サービス認定運転者講習・事務局として開催
 5日 第1回佐賀県地域公共交通活性化協議会タクシー等対策部会出席（江口）／佐賀県子育て支援会出席（小林）
 6日 社会福祉施設等における防犯対策に係る研修会参加（金子・副島・横尾）
 生活支援コーディネーター養成研修打合せ・県庁訪問（江口）
 7日 ふるさと納税NPO支援・県民協働課訪問（森） 8日 循誘まちづくり協議会福祉部会出席（江口）
 9日 武雄市健康課来訪・総合事業の件／NPOこだま 野中代表来訪
 14日 ふくしの家事務局会議 16日 ふくしの家戦略会議／佐賀市福祉課来訪・第1層協議体の件
 23日 循誘公民館講話（江口） 25日 佐賀県子育て支援会保育施設経営セミナー・ふくしの家会議室にて 講師
 27日 まちのホーム循誘運営推進会議／理事会 28日 佐賀県地域福祉課訪問（江口）
 29日 佐賀県生活支援コーディネーター養成研修講師（江口）／同研修受講（山ノ内）



佐賀県のふるさと納税に
参加予定♪
よろしくお願いします！



脳いきいき健康塾自主グループの一つで、自主化がとも良い感じに進んでいる金立和(なごみ)会では、9月28日普段の練習の後に談話室にて交流会を開催されました。折り紙の達人である井下ご夫妻による紙芝居や絵本の読み聞かせなど、盛沢山の内容で皆さん楽しまれました。

今後このような自主グループが各地域に根付き、高齢になっても独居になっても家に引きこもることなく暮らせるSAGAになつてほしいです。



認定NPO法人～賛助寄附金で地域福祉のまちづくりへご参加を～

市民生活支援センターふくしの家は、多くの皆様のご支援のおかげで認定NPO法人となり、2年目を迎えることとなります。これまでも子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れたまちで、安心して暮らせる「共生のまちづくり」を目指し活動してきました。これから本格的な少子高齢化と人口減の社会がやってまいります。高齢者分野では（地域で求められる足りないサービス）子育て分野では（地域で生み育ち育てられる環境づくり）、この二つの分野を軸とし、その取組を発展させて行きたいと思ひます。

皆様からの「賛助寄附」は、地域を良くしたい皆様方の思いを実現する一つのボランティア活動の姿です。託されたご寄付で本年度も本会の福祉活動に、共に活動していただけることを願っております。

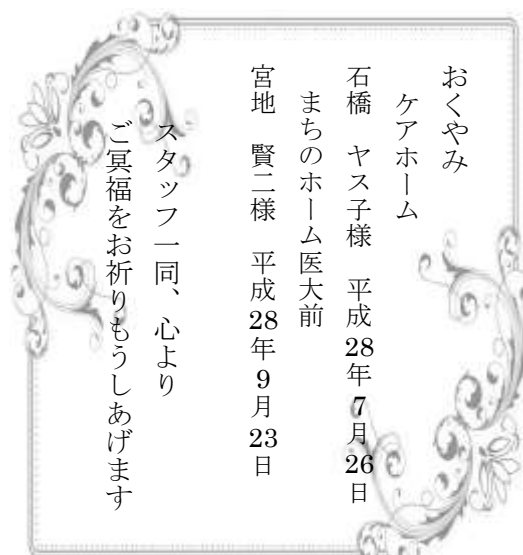
なお、認定NPO法人に寄付していただいた皆様は確定申告時に税額控除の優遇措置が受けられることとなります。是非、本会の応援者になっていただき、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

- ◆移動困難者・移動制約者の福祉移動サービス（ふくしの家ホームヘルプ・まちの移動ケア鍋島センター）
- ◆働く人を応援する、子育て支援活動（まちの子ども保育園）
- ◆住民参加型生活支援ボランティアの育成（まちのホーム医大前） ◆暮らしのささえあい活動（まちのホーム循環）
- ◆地域の中に高齢者等が気軽に集まれる居場所づくり（まちの暮らしステーション来ん家）

お振込先【郵便振替】口座記号番号 **01730-5-90681** 加入者名 **特定非営利活動法人 ふくしの家**



10月1日、佐賀県地域共生ステーション連絡会のホームページが公開されました。
sachikyouren.com
皆様ぜひ、ご覧ください！！



- ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】
佐賀市東佐賀町16番2号／電話0952-37-5102
- まちのホーム循環【小規模多機能型居宅介護】・グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】
佐賀市東佐賀町16番2号／電話0952-28-4286
- ふくしの家ホームヘルプサービス【訪問介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市東佐賀町16番2号／電話 0952-41-9200
- まちの移動ケアサービス 鍋島センター【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-34-2790
- まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】・日常生活支援ルームぶりん【児童発達支援・放課後等デイサービス】
託児所しゅーくりーむ【佐賀県認証保育施設】
佐賀市大財6丁目4番66号／電話0952-22-3744
- まちのホームひかり【通所介護】
佐賀市光一丁目9番17号／電話0952-41-8422
- 佐賀県障がい者ICTサポートセンターゆめくれよん+【佐賀県委託事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー1F／電話0952-36-6977
- 市民生活支援センターふくしの家事務局
さが福祉移動サービス・ネットワーク事務局 / 佐賀県地域共生ステーション連絡会事務局
脳いきいき健康塾【佐賀市一次予防事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-36-6865
- 金立特別支援学校放課後児童クラブ「チャレンジクラブ」／電話090-9566-6768【佐賀市委託事業】
- 大和特別支援学校放課後児童クラブ「大和かがやきクラブ」／電話090-7475-8989【佐賀市委託事業】
- まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】／総合福祉ビルハーモニー窓口
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー4F／電話0952-36-6113



パソコンを活用してイキイキライフ！！



佐賀県障害者 ICT サポートセンターゆめくれよん+

☎ 0952-36-6977

はじめよう！ 11月号

【編集／印刷】 認定特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家
〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島 3 丁目3-20 鍋島シェスト 総合福祉ビルハーモニー3F

TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895
E-mail fukushinoie@world.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

皆さん、アクセスしてくださいね！

